

AGA(男性型脱毛症)におけるプロペシア錠内服治療説明文・同意書

●AGAとは

DHT(男性ホルモンの一種)によって、毛包のミニチュア化がおこり、毛が細くなっていく現象です(細毛化)。遺伝的要因があるといわれており、進行性のものです。

プロペシア(成分名:フィナステリド)は、変換酵素である 5α -Rを阻害することによってDHTの産生を抑制しAGAの進行を抑えます。

●方法

1日1回就寝前に1錠服用してください。飲酒時、熱発時は服用を控えて、翌朝内服してください。効果発現の確認までは通常6カ月の継続した内服が必要です。

●副作用

ほとんどありませんが、ごくまれに肝機能障害、性欲減退、陰萎、乳房肥大などの報告があります。また、副作用とは異なるのですが、内服後一時的に抜け毛が目立つこと(反応性脱毛)があります。これは経過とともに回復しますので心配いりません。

●注意事項

- 1・本剤は発毛剤ではなく、進行防止剤です。増毛効果は進行を防止することにより付随するものです。そのために回復程度には個人差があります。
- 2・内服中止によりDHT産生が再開され、最終的には元の状態に戻ります。
- 3・内服中の方は献血ができません。献血をする場合は、服用を1か月中止してください。
- 4・内服継続に伴い、6か月毎に血液検査(別途2200円)が必要になります。ただし健康診断などの結果を持参していただけたら、必要はありません。

※発毛促進剤であるミノキシジルの外用を併用することで、相乗効果が期待できます。